



北上正雄 校長

子供たちが生き生きと活動できる場を

「近ごろの子供は——」
といったことをよく耳にしますし、私自身そうした眼で子供たちを見てることがあって、反省したりもしているんです。
確かに厳しく鍛えたり、きちんと指導し教えねばならないことが、いろいろあ

ると思います。しかし、子供の素直で柔軟な考え方や気持ちというのは、今も昔も変わらないし、これらを大事に育てていきたいものです。
「鷺巻タイム」は、子供たちが生き生きと活動できる経験をとおして、自主性や創造性を——という願いで、五年前から行っています。子供たちは、この「鷺巻タイム」を大変に楽しみにしています。

学校めぐり



よく上がるようにと鼻結立で工夫 (製作)

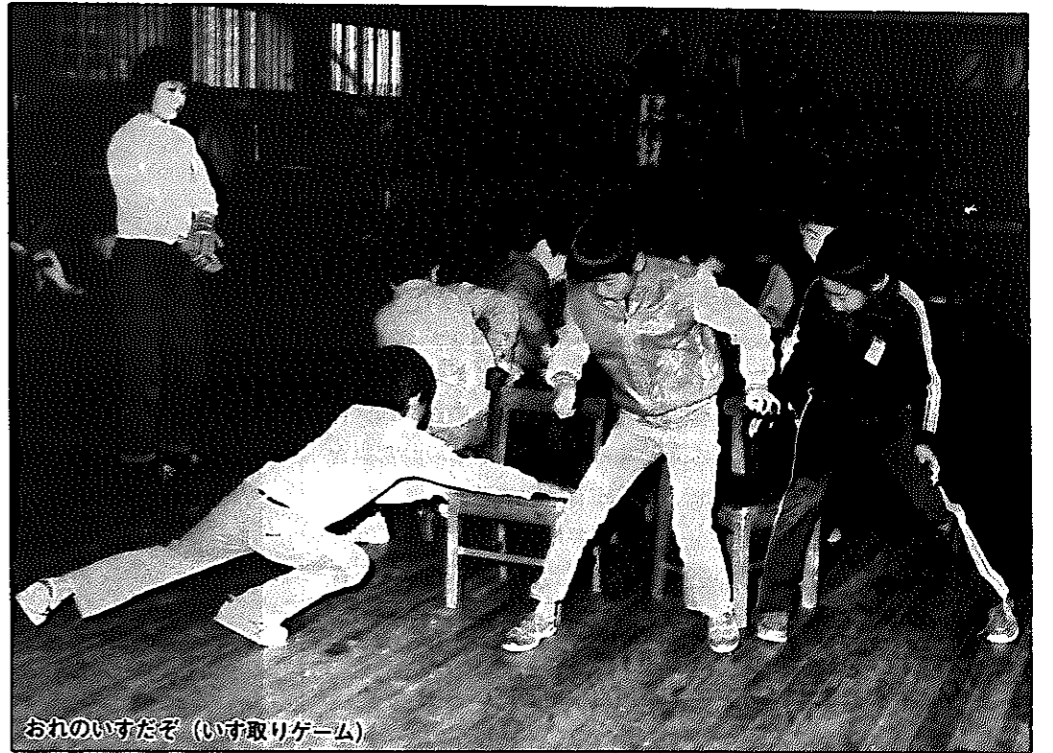


見合って、見合って (相撲大会)



鷺巻小学校

自主性や創造性を伸ばす鷺巻タイムを実施



おれのいすだぞ (いす取りゲーム)



図書部員などによるクリスマスの話



びんころがしリレー



地区内の公共的な場所を清掃 (勤労奉仕)



ボールころがしリレー

鷺巻小学校(児童数百九十六人)では、ゆとりの時間を活用して毎月「鷺巻タイム」を設け、いろいろな活動を行っています。

これは「学校生活に秩序と変化を与える」「自主的・積極的に参加する態度を養う」「集団への所属感と連帯感を深める」「学校生活を明るく豊かにする」——などをねらいとして、五年前から始められたものです。

十二月の行事として、十八日に児童会が企画したクリスマス集会が開かれました。まず、図書部員と掲示部員がクリスマスについての話をしてから、この日のメインのゲームに入りました。種目は児童会が知恵をしぼって考えたもので、一・二年がボールころがしリレー、三・四年がいす取りゲーム、五・六年がびんころがしリレー。また、各学年の代表がサンタクロースから持ってきてほしい物を発表するなど、体育館は児童たちの元気な声が響きわたっていました。
鷺巻タイムではこのほか、地区内の公共的な場所を清掃する勤労奉仕や、作る喜びと創造力を養う風作り、それにカルタ取り大会、相撲大会なども行っています。
同校は今春、大郷小学校と統合し、新しく完成する大鷺小学校に入ることになっています。

活躍



高田 進くん 6年生

鷺巻タイムで一番好きなのは相撲大会です。六年生の部で一位になりました。でも将来は、関取りよりプロ野球の選手になりたいんだ。今、野球部と卓球部に入っががんばっています。



桜井優子さん 4年生

中庭にあるびわの木は、私たちの学校自慢の一つです。実がたくさんなると、毎日の給食の時に食べるんです。ほっぺが落ちそうになるくらいおいしいですよ。いす取りゲームで一位になりました。



渡辺 茂くん 2年生

学校行事では文化祭が大好きです。だってカレーライスやおでんを食べさせてくれる店が出るからね。相撲大会では、二年生の部で一位になったんだよ。大きくなったらパイロットになるんだ。



田部純子さん 1年生

クリスマス集会のゲームでは、ボールころがしリレーに挑戦しましたが、うまくいきませんでした。私は展覧会が大好きで、朝顔の絵をかって出したんだ。大きくなったら学校の先生になりたいなあ。